に熱き討議

会（一般質問）

行政サービス

問　「暮らしと環境美化のカレンダー」の作成について

答　現在町では、各種ごみの出し方や収集日、あるいは、集団予防接種や各種健康診査等の年間予定表を作成し全世帯に配布している。

また、行政手続や届出についてまとめた、「暮らしの便利帳」という冊子を配布しているところであるが、今後さらに検討を重ねてまいりたい。

福祉

問　①音楽療法の推進について

②「敬老の日」記念品について

答　①昨年から脳卒中等による後遺症の回復機能訓練や3歳までの子供の機能訓練等に保健師が取り入れ対応している。

今後も楽器の増強や音楽療法士による指導の導入など、内容の充実と活用範囲の拡大を図ってまいりたい。

②70歳以上の方に1人当たり2千円前後の品物ということで、平成8年から町内の店から購入し、お茶を贈っている。

町内各商店共通の商品券については、商工会と協議しながら前向きに進めてまいりたい。

市町村合併

問　①合併に向けての当町の取り組みについて

②合併は大きな問題、拙速な推進に留意を

答　①広域行政組合が中心となり勉強会が開催されている。本年度11月末頃までに組合構成市町村の現状分析や県が示す結びつきパターンによるシュミレーション等、市町村合併を検討するための基礎調査を行う予定である。

今後は、合併に関する地域の懇談会等も開催しながら、町民皆さんのご意見を充分伺ってまいりたいと考えている。

②合併は、住民の利益、納税者の利益のために行うものであり町民にとっても町にとっても大きな問題であり、慎重に対応していかなければならない問題であると考えている。

今後のスケジュールについては、議会の中で設置が予定されている合併特別委員会とも協議を重ねながら、将来にわたって地域住民が最も安心して住みやすい地域づくりに向かって進めてまいりたい。

県道横芝下総線

問　国道126号線から海岸方面への延伸について

答　駅周辺の交通渋滞の緩和や交通の利便性の向上を図る観点から非常に重要視している。

将来のまちづくりのためにも昨年の5月には県道横芝下総線バイパスを含め、都市計画道路坂田北清水線として決定している。この路線については、現在下総線のバイパスが、事業化されており、これの早期完成を、お願いしながら延伸道路の早期事業化を関係機関へ強く要望してまいりたい。

選挙

問　町議会議員選挙及び町長選挙の同時執行について

答　選挙の同時執行については、可能である。

しかし、有権者が混乱しないような、わかりやすい選挙の執行を考えるとこれまでのようにおのおの別の期日に執行するのがよいのではないかと考えているが最終的には選挙管理委員会